

ピアノコンクール全国大会で見事 銀賞受賞

幌延小学校4年の橋本英恵（はなえ）さんが、9月22日（日）に札幌市で開催された、第15回ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japan（主催：ヨーロッパ・ピアノ協会）地区本選の自由曲3・4年生の部に出場し、2年ぶりとなる同全国大会への出場を果たしました。

11月30日（土）に東京芸術センター・天空劇場（東京都）で開催された発表会本番では、湯山 昭氏作曲の「お菓子の世界」より「バウムクーヘン」を演奏し、全国大会で、前回の成績（ディプロマ賞）を上回る、銀賞を受賞されました。

橋本さんは「目標にしていたキラキラの盾と、記念コンサートの出場権がもらえてうれしかったです。でも、理想の演奏を1回きりの本番で発表するにはもっと練習が必要だとも思いました。たくさん練習して、3月の受賞者記念コンサートでは、楽しく演奏したいです。」とコメント。

目標が達成できた喜びと、全国大会という大舞台の中で同年代の演奏を観て聴いて、また更に上位入賞への意欲が高まったのではないのでしょうか。

今後の更なる活躍を期待しています。



地域おこし協力隊

通信

VOL.108

集落支援担当 出口 正美隊員



皆さんこんにちは。集落支援担当の出口です。問寒別に住んで1年半が経過しました。12月8日に東京ビッグサイトで「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2024」が開催され、協力隊募集のために出展しました。私は前回に続いて2度目の参加です。

前日には「ふるさと回帰支援センター」にパンフレットを補充にいき、北海道の他の地域の状況などをお聞きしました。

フェア当日は8時に会場入りし、10時から勧誘スタートです。

前回と比べて来場いただいた方の関心が明らかに高かったように思います。前はエントリーカードに「地域おこし協力隊に興味がある」と記入している方が少なかったのですが、今回は半数以上の方が書かれていたように思います。「協力隊の仕事はどんな事をするの?」「冬の車の運転は大丈夫?」「医療施設は近くにあるの?」「お店は近くにあるの?」「平日の生活圏内、休日の生活圏内は?」「飛行機、バス、JRなどの交通は?」「学校・保育所の人数は?」「地元の方たちとうまくやっていける?」など具体的な質問が多く、あらかじめ準備していた資料を元に丁寧に説明をしました。

1人あたりの対応時間が長かったにも関わらず、昨年と同じくらいの方にお越しいただきました。また他のブースを見て参考になる事もあり、次回以降改善できればと思いました。

おためし地域おこし協力隊（随時募集）に、ひとりでも多くの方が参加していただき、最終的に協力隊に応募いただけたら大雪の中行った甲斐もあるのではないかと思います。

終了後は東京にいる娘とおいしい中華料理を食べて楽しく過ごしました。

